

西暦 年 月 日 (臨床研究に関する公開情報)

水戸医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了承ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

○ [研究課題名] 肺癌手術症例における、周術期骨格筋減少の程度についての研究

[研究責任者] 水戸医療センター 医師 中村 亮太

[研究の概要] 近年、サルコペニアと呼ばれる骨格筋の減少・質の低下が注目されてきました。胃癌などでは、術後に骨格筋減少が明らかですが、その程度によって予後が変わる可能性が指摘されています。しかし、肺癌手術で肺切除にともなう骨格筋減少の程度はわかりません。そこで、われわれは肺癌手術前後での骨格筋量の比較を行い、肺切除が周術期における体組成への変化への程度影響しうるのか明らかにすることを目的としています。

●対象となる患者さん

○ 当院で、肺癌の診断で手術を施行された患者さん。

●利用する検体、カルテ情報および病理検体。

カルテ情報：診断名、年齢、性別、検査結果（血液検査、病理検査）、治療内容、治療経過、術前・後での体組成評価

[個人情報の取扱い] 利用する情報からは、お名前、住所など、個人を直接同定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先] 国立病院機構水戸医療センター 外科医師 中村 亮太

電話 029-240-7711 FAX 029-240-7788